

新基地建設反対名護共同センターニュース

菅首相の「国民のための政治」に沖縄は入っているの？



↑17日のゲート前には糸数慶子前参院議員(中央)も駆けつけ、参加者を激励しました。

県民にとって最悪の政権 だが絶対負けない

このように、菅新政権は沖縄県民にとって「最悪の政権」です。新政権に代わっても民意をじゅうりんし、新基地建設を強行してくるでしょう。しかし、沖縄県民は「不屈」です。新政権発足後初の抗議行動となった17日、キャンブッシュワブ前には各地島ぐるみ会議から約70人の県民が座り込み、「スガ新政権は違法工事を中止せよ」、「サンゴやジュゴン殺すな!」、など元気に抗議のシュプレヒコールを上げ、たたかう歌声を響かせました。

安倍首相の辞任を受け、約8年間も安倍政権の番頭役だった菅義偉氏を首相とする新内閣が16日発足しました。菅氏は官房長官の時、辺野古新基地反対の公約を掲げて知事選で圧勝した翁長知事を前にして、「粛々と辺野古の工事を進める」などと発言、翁長知事から「沖縄の自治は神話だ」と公言したキャラウエイ高等弁務官の言葉と重なる批判されました。2018年の名護市長選や県知事選では沖縄に何度も足を運び「オール沖縄」潰しをみるも、選挙戦の陣頭指揮を行いました。菅首相が「国民のための政治をおこなう」と繰り返していますが、県民から「その国民の中に沖縄は入っているの」との声が聞かれます。

新政権は民意に従い新基地建設中止を!

ヘリ基地反対協 名護市内で「意見書」提出呼びかけ

ヘリ基地反対協議会は15日、名護市十字路で防衛局の設計変更承認申請書に対する「意見書」提出運動を呼びかける宣伝行動を15人の参加で行いました。仲本興真事務局長は、「名護市民は23年前の市民投票で辺野古新基地建設は反対!と民意を示した。その後の選挙戦や昨年の県民投票でも辺野古ノー!ときっぱり示してきた。いまこそ菅新政権は民意に従い新基地建設を中止すべきだ」と訴えました。

他の弁士も軟弱地盤や環境破壊問題、巨額の税金の無駄遣いなど工事強行による深刻な問題点を訴え、工事中止を求める「意見書」を県に提出することを呼びかけました。通行人の中には立ち止まってジーンと訴えに耳を傾ける人や、意見書の提出の仕方について質問する人もいました。



多くの市民が訴えに聞き入るなど関心を高めていました。



高い関心 県に意見書1599件

沖縄県は16日、設計変更の承認申請書に対し、縦覧が始まった8日から14日までに県に寄せられた意見が1599件と発表されました。2013年の時の3、371件と比較すると1週間で半数近くに達し関心の高さがうかがわれます。縦覧と意見書提出は9月28日まで(消印有効)です。

東京 戦争展で52人が「意見書」に記入「民意を尊重すべき」など



←「意見書」提出の呼びかけ記入する人々

江戸川 戦争展に900人余参加

「歴史の真実を語り継ぐ第20回戦争展 in 江戸川」が9月12、13日に東京・江戸川区内で開催され、900人を超える区民が参加しました。えどがわ平和委員会も出展し、平和大会パンフ37部を普及しました。辺野古新基地の「設計概要変更申請書」への利害関係人の「意見書」提出を呼びかけると、2日間で52人が記入してくれました。

「税金は国民の幸せのために使って!」

記入された主な「意見の理由」を紹介します。

① 沖縄県民の民意は数度にわたり、新基地建設NOです。民意を尊重すべきと強く思います。何のための選挙や住民投票でしょうか。「設計変更申請」は絶対に認めないでください。

② なけなしの年金から税金を払っています。税金は国民の幸せのために使ってほしい。軍事基地は平和に貢献するものではありません。「変更」を認めれば、さらに税金が投入されることになりま。設計変更申請」は絶対に認めないでください。

③ ジュゴンとサンゴの生きる海をなくさないでください。そもそも辺野古の基地は要らないです。

他にも貴重な意見が多数ありますが、早速、沖縄県に郵送します。引きつづき、辺野古新基地工事変更申請に対する「意見書」を提出するよう呼びかけを広げていきます。

【えどがわ平和委員会事務局長 大谷貴志】